

【食品表示活用研究会 2024 年度活動報告】

＜食品表示活用研究会とは＞

食品表示活用研究会は、一般社団法人食品表示検定協会が実施する食品表示検定試験・上級に合格した上級食品表示診断士の有志により運営される研究会です。

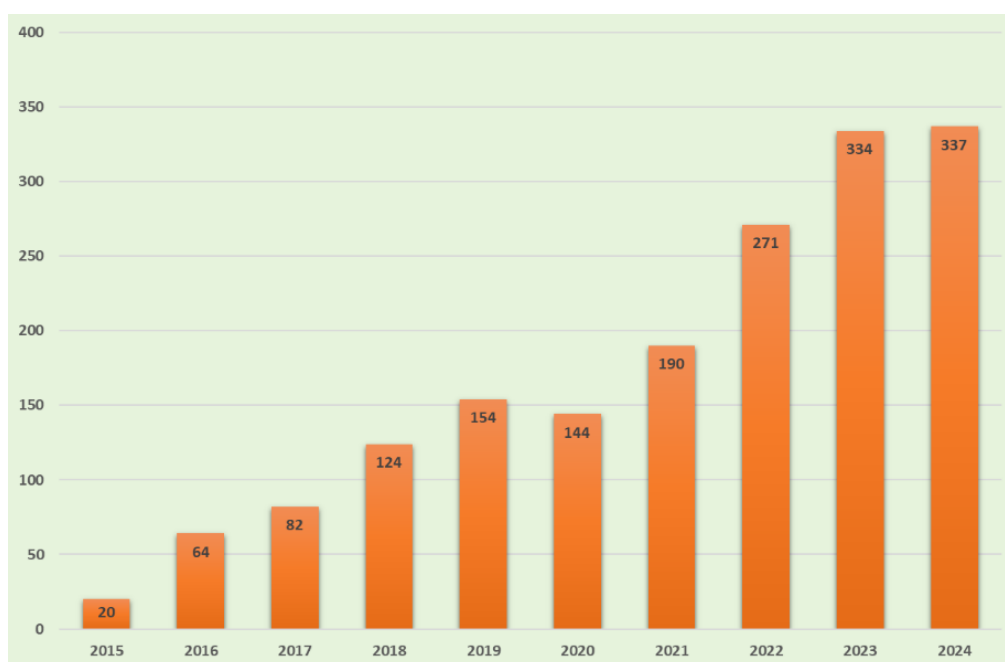
食品表示活用研究会（以下「本会」という）は、前身である「食品表示診断士勉強会」（2015 年発足）を基盤に、2016 年 4 月より正式に活動を開始しました。

本会は、上級食品表示診断士の知識向上と食品表示制度の発展に寄与することを目的に、会員の中から選出された世話人による世話人会を中心に自主的に企画・運営され、一般社団法人食品表示検定協会の事務局が補助的な役割を担いながら活動を推進しています。

なお、2025 年 4 月より、本会は一般社団法人食品表示検定協会に正式に帰属する研究会となり、従来の「上級食品表示診断士の会」は 2025 年 3 月末をもって廃止され、活動は本会に統合されました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた 2020 年度には一時的な会員数の減少が見られましたが、Zoom 等を活用した Web 参加体制を整備し、現在では全国各地から多くの方に参加いただき、2024 年度には会員数 337 名を数えるに至っています。

【食品表示活用研究会 会員数推移】



＜食品表示活用研究会の目的＞

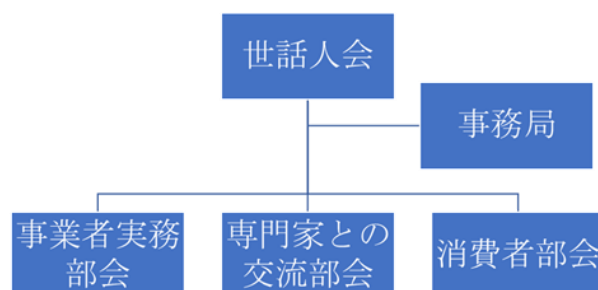
本会は、次の活動を通じて、わが国の食品表示制度の正しい理解と円滑な運営に寄与することを目的とします。

- 有識者等を招いての食品表示に関する理解の向上
- 会員同士の情報交換の促進による課題解決
- 消費者への食品表示ルール理解の促進
- 食品表示に関する調査研究の実施

＜食品表示活用研究会 2024 年度の活動＞

●2024 年度：会員数：337 名 （うち世話人：23 名）

研究会の組織は、世話人会を中心に企画・運営を行います。会員は、3 つの部会のいずれかに参加する部会員か、特定の部会に属さず年 3 回程度の全体会議に参加する全体部会員の 2 つのコースに分かれます。3 部会では担当部会を世話人がマネジメントします。



●2024 年度：食品表示活用研究会 世話人 23 名（敬称略）

2025 年 3 月時点

氏名	所属企業・団体	部会
天明 英之	フード・オフィス・天明	会長
岡本 美穂	国分グループ本社株式会社	専門家との交流部会
野口 忠司	農園『花田夢』	専門家との交流部会
服部 俊秀	株式会社 Mizkan Partners	専門家との交流部会
北端 真美	エースコック株式会社	専門家との交流部会
片桐 秀樹	一般財団法人 日本食品分析センター	専門家との交流部会
渡辺 大祐	光和総合法律事務所 弁護士	専門家との交流部会
香月 めぐみ	個人	専門家との交流部会
大西 由美	株式会社アンデルセン・パン生活文化研究所	事業者実務部会
神志那 武史	デリア食品株式会社	事業者実務部会
廣部 里栄	株式会社 おとうふ工房いしかわ	事業者実務部会
永野 裕史	ハウス食品株式会社	事業者実務部会
團 涼太	株式会社ジェイアール西日本伊勢丹	事業者実務部会
佐原 奈菜	株式会社デザートプラン	事業者実務部会
高山 大介	エスビー食品株式会社	消費者部会
中嶋 麻衣子	株式会社ゼンショーホールディングス	消費者部会
村尾 崇文	ハウス食品株式会社	消費者部会
柳澤 美智代	株式会社 明治屋	消費者部会
西山 麻由	個人	消費者部会
鈴木 美樹	日清食品ホールディングス株式会社	消費者部会
大森 千佳代	清田産業株式会社	消費者部会
小沢 真由美	フジフーズ株式会社	消費者部会
合川 瑞穂	株式会社食料マネジメントサポート	消費者部会

●2024 年度の活動方法について

1. 活動は集合活動+Zoom 参加を基本とするが、状況に応じて各部会で判断し実施した。
2. 事業者実務部会ではグループディスカッションは Zoom のブレイクアウト機能を活用した。

●部会の活動

研究会は、2024 年度は 3 つの部会と全体部会でそれぞれ活動を行い、活発な意見交換、啓発活動および専門家による知見の深耕を行った。

部会名	活動内容	会員数
専門家との 交流部会	専門家との交流部会では、食品表示に関わる専門家の講演を通して（１）食品表示を行う際の注意点、配慮すべき点等の実務的な内容（２）表示ルールの改正やその背景等広い視点にたった内容など食品表示について学ぶ場として活動しています。	184 名
事業者実務 部会	事業者実務部会は、食品企業に関わる様々な情報共有、外部や部会メンバー講師による講演、アンケートや話題のテーマを選定したメンバー同士のディスカッション等を通じ外部環境変化の理解また課題解決の一助となるべく活動しています。	52 名
消費者部会	消費者部会は「事業者目線から消費者目線の表示」を目指して消費者との意見交換を中心とした活動を行っており、消費者と食品表示について直接対話できる貴重な機会を提供しています。	32 名

部会定例会は年 3 回程度実施。会員数は担当世話人も含む。会長は全体の運営を監督し担当は無し。

＜全体活動＞

食品表示活用研究会の会員には 3 部会に所属しない全体活動のみの会員 72 名が含まれます。

＜その他の活動＞

- ・会員への情報共有として研究会の活動を伝えるメールマガジンの発行。（4 回）
- ・食品表示に携わる現場の声を行政に伝えるため、消費者庁関係部署と意見交換の実施。
- ・消費者への食品表示ルールの理解・促進のため、消費者庁の「消費者教育ポータルサイト」に登録して食品表示の出前講座 3 件の実施。
 - 日本大学商学部
 - 大分県消費者問題ネットワーク
 - 埼玉県立浦和商業高等学校

＜参考＞ 消費者教育ポータルサイト
<https://www.kportal.caa.go.jp/>



【2024 年度 食品表示活用研究会 活動報告】

① 開催日、②会場、③対話の相手:消費者部会は様々な視点を持つ生活者との交流

回	専門家との交流部会	事業者実務部会	消費者部会
第1回	① 8月20日(火) ② 文京区シビックセンター 会場+zoom	① 8月26日(月) ② 大田区嶺町集会室 会場+zoom	① 7月5日(金) ② 食品衛生センター6階講堂 会場+zoom ③ ASCON 会員+消費者庁
内容	・講演「食品表示と危機管理」 ・講師 SOMPO リスクマネジメント(株) 危機管理コンサルティング部 古字 朗人 様 ・アンケート結果共有・意見交換	・講演 1「食品表示の法令・基準の変遷との出会い」 ・講演 2「保健所の現場から見た食品衛生」 ・講師:専門家(元コープ事業連合品質部長) 及び行政(元食品衛生監視員) ・グループディスカッション	・消費者市民社会をつくる会(ASCON)との意見交換会 ・テーマ:「始末よく暮らす・心地よく生きる～食品ロス削減推進のための意見交換会」 行政・事業者・市民の視点からの取組み報告+グループワーク
第2回	① 12月18日(水) ② 文京区シビックセンター 会場+zoom	① 11月19日(火) ② ライフコミュニティ西馬込 会場+zoom	① 7月13日(土) ② 愛知サマーセミナー(於)東海中学・高等学校/会場+zoom ③ 一般の生活者(学生+父兄)
内容	・講演「アレルギー患者から見たアレルギー表示」 講師:赤城智美様(NPO 法人アピッ子地球の子ネットワーク専務理事/事務局長) ・アンケート結果共有・意見交換	・講演 1「(株)ニッスイの一括表示の紹介」/ ・講演 2「規格書にエールを送る」 ・講師:部会メンバー ・グループディスカッション	・愛知サマーセミナー講座「知ってた?食品表示のキホン」と題して一般生活者(主に学生および父兄)に対して食品表示ルールの解説 ・グループディスカッション。
第3回	① 3月3日(月) ② 文京区シビックセンター 会場+zoom	① 2月21日(金) ② 三河安城かがやきスクエア 会場+zoom	① 10月7日(月) ② 大田区入新井集会室 会場+zoom
内容	・講演「食品ロスの削減の推進と期限表示設定ガイドラインについて」 ・講師:消費者庁消費者教育推進課 食品ロス削減推進室室長 田中 誠 様 ・アンケート結果共有・意見交換	講演 1「食品表示に係る監視業務について」 2「食品の表示に係る農林水産省の対応事例」 講師:農政局、農林水産省のご担当者様 ・グループディスカッション	テーマ:消費者と事業者のコミュニケーションについて意見交換会 ・部会メンバーにより事例紹介 ・グループディスカッション:消費者がわかりやすいパッケージ/事業者と消費者のより良いコミュニケーション
第4回			① 2月7日(金) ② 東京農大オープンカレッジ(代田キャンパス)/会場+zoom ③ 一般の生活者
内容			今年は「受講生に実際に「チョコクッキー」の原材料表示を作成するワークショップを通して、食品表示を学び機会を提供。

●全体部会：研究会全体活動(2024 年度会員のうち、希望者は全員参加可能)

① 11月1日(金) 於)ビジョンセンター東京虎ノ門 / 会場+zoom	
消費者庁との全体意見交換会	・講演「消費者庁との担当者の講演および意見交換会」および質疑応答 講師：食品表示企画課 担当者 ➢ 食品表示懇 談会の動向について ➢ 分かりやすい栄養成分表示(FOPNL を含む)の検討 ➢ アレルギー表示の動向 ➢ 機能性表示食品制度をめぐる課題
② 11月29日(金) 於)(株)ライフコーポレーション大阪本社会議室 / 会場のみ	
関西地区特別定例会	・講演「大阪府の食品表示の監視指導について」 講師：大阪府健康医療部 生活衛生室 食の安全推進室 辻上 沙希 様 ・グループディスカッションテーマ「食品表示について困っていること」
③ 3月17日(月) 於)ビジョンセンター浜松町 / 会場+zoom	
3部会合同成果発表会	・2024 年度食品表示活用研究会活動報告(全体、3 部会、関西特別定例会) ・講演「紅麹事件から1年 過去・現在・未来」 講師：東京大学名誉教授 唐木 英明 様 ・2025 年度の活動の方向性

<参考>

●第2回消費者部会（愛知サマーセミナー）



●消費者庁担当者の講演および意見交換会

